

スポーツ かわさき

No. 56



ニュースポーツに挑戦（川崎市スポーツ少年団交流会）
左、ユニバーサルホッケー右上からスポーツチャンバラ、シャッフルボード、ユニカール

目次

第3回理事会報告	②
各種委員会活動報告	
多摩川リバーサイド駅伝	
かながわ駅伝3位	③
県総体スキー競技会結果	
第1回市民ふれあいダンスの集い	④
川崎市スポーツ少年団交流会	
スポーツ指導者派遣事業	⑤
川崎市民スキー大会	
秋季市民大会記録	⑥
〈寄稿〉シンスプリントについて	⑦
平成12年度賛助会員一覧	⑧

財団法人 川崎市体育協会

第1回多摩川リバーサイド駅伝兼第1回川崎市高等学校駅伝大会開かれる

第3回理事会で主催・事務局担当を決定

去る平成12年12月7日(木)に(財)川崎市体育協会は、第3回理事会を開催し、第1回多摩川リバーサイド駅伝兼川崎市高等学校駅伝大会の開催にむけて、事業計画及び収支予算の変更を行い主催者および事務局を担うことを決定しました。

第3回理事会では、『リバーサイド駅伝』が川崎市の「新世紀フロンティア事業」の一つとして実施されるにあたり、市からの要請を受けて、主催団体の一つ及び事務業務を担当することでこの事業に参画していくことに急遽決定しました。

なお、この理事会で11月6日に開催された市民ゴルフ大会及び11月19日に行われた第15回市民マラソン大会が、いずれも盛会のうちに終了したことが報告確認されました。また、第5期(平成13・14年度)協会役員を選出に関する『内規』や日程及び手続き等の確認を行いました。

(参加募集用パンフ表紙から→)



【各種委員会活動】

事業委員会 2/20

- ① 生涯スポーツ指導者派遣事業中間報告
- ② 体育協会表彰規定の改定(状況報告)
- ③ 平成13年度事業計画案
- ④ 平成13年度選手指導者育成事業について

競技委員会 2/20

事業委員会①～④は同じ

- ⑤ 平成13年度選手指導者育成事業種目別強化育成予算の内訳及び配分について

財務委員会 3/15

- ① 平成12年度特別事業について報告
市民ゴルフ大会、
市民ふれあいダンスの集い
- ② 平成13年度事業計画並びに収支予算案

広報委員会 2/7, 2/27

- ① 『スポーツかわさき』56号の編集
- ② 体協ホームページの現状と振興策など
表彰規定検討委員会2/13

「表彰規定」「表彰規定施行要項」文言整理

第5期役員選考委員会

第5期(任期平成13・14年度)役員改選のため役員候補者の推薦選考2/21

評議員会3/16 理事会3/21

ウスキをつないだ600チーム、2,700名走る

第1回多摩川リバーサイド駅伝兼第1回川崎市高等学校駅伝大会が、多摩川河川敷の古市場陸上競技場を発着中継点にして、3月11日(日)強風



快晴の下で開催されました。

開会式において、大会会長高橋清川崎市市長は「全国から集まった皆さんの交流の場として、多摩川の風に乗って夢と希望をもって走り抜くことを期待します」と参加ランナーを激励、同市長の号砲でロング(うさぎ)の部[5区間26Km]および高校男子の部がスタートしました。1区10Km,2区5Km,3区3Km,4区3Km,3区5Kmの距離でレースが競われました。

ショート(かめ)の部[4区間9Km]および高校女子の部は、大会副会長の柳川三五(財)川崎市体育協会会長がスターターを務め引き続いてスタートしました。

多摩川の残寒の風を受けて、6歳の少年から67歳の高齢者まで思い思いの服装・ランニング姿で和気あいあいのタスキわたり。子供2人とお父さんお母さんの4人1チームの家族が「がんばれ！父さん！」「おにいちゃん！がんばれ！」の声援を背にして、精一杯の健闘をする姿が随所に見られ、“みんなのたすきが春を呼ぶ”の今次スローガンにふさわしい大会となりました。

一方、並行して行われた川崎市高等学校駅伝大会には、男子13チーム（ロングの部）・女子7チ



ームに混じって熱戦が展開されました。男子の部では、法政二高がロング男子の部と合わせても第2位の成績で初優勝を飾り、優勝旗と大優勝杯を手に入れました。女子の部では、県立生田東高校が2位に4分ほどの差をつけて、第1回大会の栄冠を勝ちえました。大会の結果は次のとおり。

<ロングうさぎの部> (各部門優勝のみ)

男子 秦野市役所A 女子 さくらタートルR (茨城)
混合 生田東A 市在住 カワサキSC
40歳以上 運びや2001

<ショートかめの部> (各部門優勝のみ)

混合 たまらんなあず ファミリー 東芝品走会
市在住 中井ファミリー ジュニア(中学生) Noカ
ード652 ショートオープン チーム朝ラン

(市内・県内のチーム以外は県名を記載)

第1回川崎市高等学校駅伝大会の部

- 男子 優勝 法政大学第二高校
準優勝 県立生田東高校
第3位 市立橋高校
- 女子 優勝 県立生田東高校
準優勝 県立新城高校
第3位 桐光学園高校

以上の他に飛び賞が与えられました。

かながわ駅伝 健闘し3位

第55回市町村対抗かながわ駅伝競走大会が、小田原市から相模湖町までの10区間70.2キロのコースで行われました。川崎市は3時間41分6秒のタイムで、横浜、秦野に続いて第3位に入賞しました。島田、桐谷、小池、田部谷、浦島、吉田、荻野、小俣、五島、原田の各選手の順にタスキをリレー。とりわけ第5区の浦島選手と第6区の吉田選手は区間賞を獲得しました。

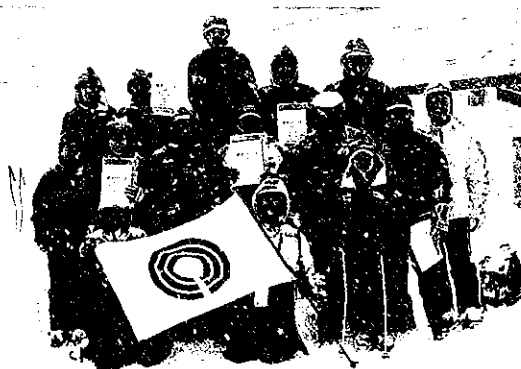


第52回県総合体育大会冬季大会スキー競技会

川崎は総合第6位

第52回県総合体育大会冬季大会スキー競技会が、去る2月23日から25日まで、新潟県マウンテンパーク津南スキー場で開催されました。

大回転男子成年の部 優勝 北埜章弘
継走競技(団体) 第3位 伊藤秀樹 阿部忠雄
若松良信



川崎市ワールドカップ公認キャンプ地

市民誘致委員会設立総会開く

2月26日に川崎市ワールドカップ公認キャンプ地市民誘致委員会設立総会がいさご会館で開催。当(財)川崎市体育協会の柳川三五会長が、同委員会の副委員長に選任されました。

華麗にそして和やかに

第1回市民ふれあいダンスの集い開かれる

平成12年12月9日(土)、武蔵小杉の中小企業婦人会館の大ホールにおいて、(財)川崎市体育協会主催の『第1回市民ふれあいダンスの集い』が開かれ、



400名を超える参加者で盛況のうちに終了しました。

当日は、14時から三々五々ダンスを愛好する市民が会場に集まり、それぞれ思い思いの服装で、同行のお相手もしくは「リボンの騎士」と組んで会場に流れるCDのリズムに乗って、各種の「ダンス」を楽しみました。

15時には川崎市体育協会の斉藤義晴実行委員長が、主催者を代表して挨拶をしました。引き続き「リボンの騎士タイム」、16時には前半の抽選会で各企業や団体から贈られた景品が参加者に配られました。テクノバンドによるダンスタイムに入るころには次第に夜の気分が漂ってきました。18時に第2回の抽選会に続いてセレモニータイム。

体育協会の柳川三五会長から、「生涯を通じて、市民がスポーツを楽しみ生活を健康で豊かにしていくことが大事であります。スポーツダンスはその好適なものの一つといえます。このひと時を自分の技を向上させるとともに、親睦と心の交流を図るものとしていただきたい」と挨拶。そしてこの会に駆けつけられた各競技団体の会長の紹介があり、山崎ダンス協会会長を中心とした演技発表が行われ、華麗で和やかな盛り上がりを見せました。全体としては20時過ぎに終了しました。

この『集い』は、(財)川崎市体育協会の「特別事業」の一環として、川崎市アマチュアダンス協会に主管していただいて実施されました。

年の瀬のあわただしい折りでしたが、一般市民

の多くの方々に参加していただき、「お陰で楽しい一時がもてた。」「来年もまた来たい。」などの感想をうかがうことができました。

なお、参加者全員に記念品が配られましたが、これは(財)川崎市心身障害者地域福祉協議会のご協力により障害のある方々が作製されたものを体育協会が一括購入したもので、参加費のなかで賄われました。

来年度の『第2回川崎市民ふれあいダンスの集い』は、少し時期を早めて10月に開催する予定です。また、振るってご参加くださいますよう！

川崎市スポーツ少年団交流会

ニュースポーツ探検隊に200名参加

「みんなで遊ぼう！寒さに負けず探検隊になってニュースポーツをゲットしよう！」を合言葉に平成13年2月4日(日)午前9時から川崎市とどろきアリーナで川崎市スポーツ少年団の本部交流会が開催され、200名を超える少年たちと父母・指導者が集まり、短い時間でしたが5種のニュースポーツに触れ、新しい発見とスポーツする楽しさを体験しました。



スポーツチャンバラ、ユニバーサルホッケー、インディアカ、ユニカール、シャッフルボードの5種目を参加者全員がグループに別れて、順次種目を変えて体験をしてみるという形で展開されました。

それぞれに指導者がついて丁寧な指導を受けながらの体験で、子供たちからは、「面白い」「もっとやりたい」などの感想が聞かれました。

(関係写真を表紙に掲載)

《スポーツ指導者派遣事業》

指導者講習会に受講者予定数オーバー

去る2月17日(土)、本年度第2回の(財)川崎市崎市体育協会主催により『スポーツ指導者派遣事業指導者講習会』が小杉の生涯学習プラザで開催されました。

「川崎市のスポーツ活動の現状とスポーツ振興策」「生涯スポーツ派遣事業の概要」「のぞましいスポーツ指導者像」「スポーツ安全指導と救急法」「初歩のスポーツ医学の知識」等の講義とダミーを用いた救急法の実技講習が行われました。当初定員の30名を大きく上回る43名が参加し、この事業への関心の高さを示しました。

これで本事業の指導者としての名簿登載者は総数103名となりました。



日本赤十字社救急員認定講習会開く

(財)川崎市体育協会と川崎市教育委員会主催により、2月10,11,12,18日の4日間にわたり川崎市民



からの応募者の中から抽選によって選ばれた30名が左澤重明指導員他2名の指導員の指導の下、医学的理論と救急救命法の実践的研修を行いました。熱心な受講により全員が救急員の認定を受けました。

川崎市民スキー大会に137名が参加

2/18 長野県さかえクラブスキー場

2月18日(日)長野県さかえ倶楽部スキー場にて、晴天のもとスキー大会が開催されました。

参加人数は実業団クラブ対抗スキー大会の参加者に一般の参加者が加わり137名でした。

成績は次のとおりです。

	所属	氏名	タイム
女子C組 (初級の部)			
1位	東芝	川口 恭子	44" 43
2位	いすゞ川崎	中西 弘美	48" 81
女子B組 (中級の部)			
1位	東芝	佐谷志保子	45" 77
2位	ウイ !!	井上かおり	48" 85
女子A組 (上級の部)			
1位	NECR&D	石川小百合	36" 57
2位	川崎スキー	山田かすみ	37" 56
男子G組 (60歳以上～)			
1位	川崎スキー	山本 信義	43" 23
2位	川崎スキー	石川 恒男	43" 59
男子F組 (50歳以上～60歳未満)			
1位	東芝	星勝 勝義	35" 99
2位	川崎スキー	安藤 努	38" 02
男子E組 (40歳以上～50歳未満)			
1位	東芝	津田 邦男	34" 14
2位	日通工	穂積 大助	34" 75
男子D組 (35歳以上～40歳未満)			
1位	川崎スキー	青木 芳広	35" 40
2位	川崎スキー	白子 博章	35" 45
男子C組 (30歳以上～35歳未満)			
1位	東電川崎火力	阿部 忠雄	35" 37
2位	いすゞ川崎	手塚 和幸	35" 44
男子B組 (～30歳未満)			
1位	いすゞ川崎	岡本雄一郎	34" 01
2位	いすゞ川崎	串崎 陽平	35" 41

優秀選手 岡本雄一郎 いすゞ川崎

秋季市民大会

前号に引き続き、各種大会の結果をお知らせいたします。

(個人は優勝者のみ。団体は2位まで)

卓球

一般男子	佐野 秀雄	(中原クラブ)
一般男子B	白藤 徹	(卓翠会)
一般女子	山崎 基子	(M T R)
50才代男子	菊地 政宣	(富士通)
60才代男子	阿部 安夫	(川崎ラージ)
60才代女子	佐々木和子	(川崎ラージ)
高校男子	影山 裕一	(慶 応)
高校女子	山中 実里	(大西学園)
中学男子	安川 達也	(今井中)
中学女子	中熊 沙織	(白鳥中)

ハンドボール

一般男子	優勝	I Hクラブ	2位	河田クラブ
一般女子	優勝	新城クラブ	2位	生田東クラブ
高校男子	優勝	法政二高A	2位	桐光学園
高校女子	優勝	百合丘	2位	川崎北
中学男子	優勝	有馬	2位	平
中学女子	優勝	西中原	2位	宮前

剣道

<男子>

3級の部	柳 勇太	(小 田)
2級の部	平山 航大	(之 久 会)
1級の部	沢田 政孝	(之 久 会)
初段の部	長野 慶輔	(百 合)
2段の部	伊藤 洋	(N K K)
3～5段の部	小宮 義孝	(星 武 館)

<女子>

3級の部	矢崎加奈子	(川 小 剣)		
2級の部	北村 恵美	(小 田)		
1級の部	香川 朝美	(富 士 見)		
初段の部	沼田 一実	(之 久 会)		
2段の部	會田 智子	(稲 田)		
3～5段の部	大串真裕美	(石 堂)		
四者対抗団体	優勝	教職員	2位	市役所
七区対抗団体	優勝	多摩区	2位	中原区



空手

<組み手の部>

団体戦	優勝	森道場A	2位	川崎商業A
有段者個人戦	瀬戸 秀朗	(森道場)		
無段者個人戦	佐藤 雄太	(総合科学)		
女子個人戦	色川 千春	(川崎商業)		
シニア個人戦	久徳 孝	(森道場)		
小学生5,6年戦	高桑 淳	(泊親会川崎)		

<型の部>

少年少女団体戦

優勝	泊親会川崎H	2位	泊親会川崎C
有段者個人戦	船橋 健一	(川崎商業)	
無段者個人戦	大沢 正師	(泊親会川崎)	
女子個人戦	色川 千春	(川崎商業)	
シニア個人戦	上西 純二	(泉武館)	

少林寺拳法

一般団体	優勝	川崎生田	2位	鷺 沼
少年団体	優勝	川崎西B	2位	川崎南生田A
3段以上	小林 豊、山地 広明	(鷺沼)		
初～2段	堀田 明延、佐藤 由磨	(鷺沼)		
一般段外	森 正、森 明美	(川崎幸)		
中学生有段	吉田 哲也、岩田 郁子	(川崎生田)		
同段外	作田 寿恵、南澤 桃子	(鷺沼)		
少年有段	倉田 昌侑、佐藤 貴大	(川崎生田)		
同1～3級	浦岐 実子、斎藤健一郎	(高津)		
同4～6級A	斎藤 浩二、吉澤 諒	(高津)		
同4～6級B	池内 雄也、矢内 義則	(鷺沼)		
同7～見習	西村 勇輝、竹内 健	(高津)		
女子・混合	松本 麻美、三本 美貴	(川崎生田)		
親子	高橋 裕美、高橋 和也	(川崎西)		
単演一般有段	高瀬 誠司	(鷺沼)		
単演一般段外	水本 励志	(高津)		

<訂正>

前号55号6ページ「柔道」団体小学生の部優勝は「柿生青少年柔道会A」、準優勝は「柿生青少年柔道会B」と訂正いたします。

<寄稿>

スポーツ障害の予防と応急手当法シリーズ①

シンスプリント(向こう脛の痛み)について

左澤重明 (川崎体育救護クラブ)

膝と足首の間の前面つまり下腿の前部、いわゆる「向こう脛」には足首を動かす筋肉があります。この筋肉は脛骨に付着していますが、下腿前面のこの付着部が痛んだ場合の通称を「シンスプリント」といいます。

これは、トレーニングの仕方が不適當であったり、あるいは運動のし過ぎで脚が疲れていたり、またコンディションが良くないような場合、この筋肉が脛骨からわずかに剥がれそうになるために起こる状態と言われます。そのために脛(すね)の前面に痛みと炎症が起こるのです。

しかし、これらの本当の原因と治療法はまだ確立されてはいないといわれます。何故これが強い痛みを伴うのか、何故治療が難しいのかは、はっきりとは分かっていないそうです。

軽症のシンスプリントは、固い路面でランニングを続けたり、全力疾走をする前に十分にウォーミングアップをしなかったり、あるいは正しい走り方をしなかったりすると起こります。良い指導者について練習をすれば、かなり予防することが出来るのです。

痛みが軽いときは、安静と冷却が最善の手当法

応急手当としては、患部の安静と氷による冷却が最善です。また、脚の前面をテープで横向きに重ね合わせるように貼れば、運動中の痛みはかなり和らぎます(肉離れのときのテーピングと同じ方法です)。テーピングの出来ない人(技術のない人)は弾力包帯できつめに巻くのが良いでしょう。

ここでしかし、テーピングをしたからといって無理は絶対禁物です。脚の前部の痛みが、気になるという程度ではなく、2週間以上経っても消えないときは、脛骨か腓骨のいずれかが疲労骨折を起こしている可能性があります。

(参考にした、あるいは一部引用した文献『ドミンゲス博士のスポーツ医学百科ブックハウス』H. D社刊)

以下は次号につづく

平成12年度(財)川崎市体育協会賛助会員一覧

平成13年1月31日現在 その後は次号に掲載予定 (順不同・敬称略)

〈団体会員〉 (株)とくり エグザス川崎 エポックススポーツクラブ中原 柿生青少年柔道会 カトウメモリアルスポーツクラブ (株)織戸組 (株)東芝 (株)内藤アカデミー (株)興和化工機 (株)日本テレビフットボールクラブ 川崎ゲートボール連合 川崎市アマチュアダンス協会 川崎市運動具商組合 川崎市剣道連盟 川崎市柔道整復師会 川崎市少林寺拳法協会 川崎市ソフトボール協会 川崎市体操協会 川崎市なぎなた連盟 川崎市ボウリング協会 川崎商工会議所 川崎市陸上競技協会 川崎市レクリエーション卓球連盟 川崎信用金庫 川崎水泳協会 川崎体育救護クラブ 川崎大師平間寺川崎レディーステニスクラブ 京浜化工(株) KRSパパス 劍松館宮田道場 齊藤柔道館 三進工業(株) 旬季 昭和薬品工業(株) 誠和産業(株) 高津区ゲートボール協会 露木建設(株) 東京電力株川崎支社 東芝柳町ソフトテニス部 中川工業(株) 中幸町1丁目町内会 中原ゲートボール協会 のぼりとスイミングクラブ 富士コカ・コーラボトリング (株) 富士通川崎スポーツマネジメント(株) 富士電機(株) (有)味の鶴岡 (有)ポールメイツ ユーコービジネスマシン(株)

〈個人会員〉

青木正弘	岩崎英二	小山内由美子	川上修
青山和男	岩藤常	長村信幸	川島栄治
赤地靖男	岩松実	小澤啓夫	川島哲男
秋山幸宥	植竹龍	小澤清治	河田和枝
浅野清	上野慎	小鹿治光	河田進
浅野繁	鷗沢英	尾嶋和幸	河田英彦
渥美郁雄	江口英	小田陽	川渕幸信
安部秀志	江成力	小野智良	川村一広
荒金秀道	榎木賀一	小原英機	川村重孝
荒川美夫	江橋敏	垣口博幸	菅野時治
荒木秀治	遠藤一雄	加倉井浩一	菅野泰男
飯塚明巳	及川悦博	影山汎	菅野政宣
池畑邦彦	及川徳	影山三男	岸本浩一
石井重信	大川原久	梶川光夫	北口誠
石井秀明	大河原正生	柏木洋	北林貢
石川一馬	大澤佑吉	粕川精一	木戸修
石川克己	大澤英雄	粕谷行雄	木村邦雄
石川滋	大高常勝	片忠夫	木本良磨
石津昭雄	大谷金一	片岡春	喜友名朝一
石塚全	大西義和	片田実	久木田光治
石塚徹	大場辰三	片野忠男	草間六之進
石原和夫	大畑達也	加藤時太郎	国谷隆正
石原徳昭	大和田孝夫	加藤時太郎	国谷俊夫
磯谷文子	小笠原明美	金井宏介	久保秋博
井出政文	小笠原まつえ	金子正治	久保寺和宏
伊藤昭子	小笠原邦夫	金子伸二	倉形政
伊藤梅吉	小笠原良雄	金子一	倉持聡
伊藤修二	岡田勝久	亀倉達雄	倉持耕
伊野修司	岡野恵	亀山敏子	甲広幸
井上重光	小川規恵	鴨谷嘉之	国分吉三
今田正兵	小川孝	狩屋一夫	後藤弘司
今村政雄	小川實	軽部千秋	後藤専

古徳 栄江 高杉 忠弘 中村 ち子 前田 修二
 小西 孝夫 高瀬 健二 中村 裕志 前原 吉男
 小宮 富美 高田 晴彦 仲隆 裕隆 前原 成一
 近藤 藤子 高田 彬成 中森 隆彦 松沢 彰雄
 近野 英忠 高橋 昭雄 中森 英喜 松本 忠一
 斉田 清春 高橋 昭克 中山 陽洋 松本 新吾
 斉藤 二和 高橋 傳二 中山 明美 松本 玲子
 斉藤 雄雄 高橋 英二 中山 光直 丸山 米光
 斉藤 志雄 高橋 和夫 中山 尚成 水野 礼次
 斉藤 征雄 高橋 貞治 榑崎 信一 溝川 敏夫
 坂井 義夫 高橋 眞晴 鳴海 新一 宮川 隆豊
 作間 牧彦 高橋 眞晴 難波 新一 宮川 隆豊
 佐久間 雅彦 滝内 逸美 西野 元一 宮川 隆豊
 櫻井 定吉 竹内 正純 西野 元一 宮川 隆豊
 佐々木 重明 竹内 文貴 西谷 正尚 村田 幸光
 左藤 昌一 田中 美津 西谷 正尚 村田 幸光
 佐藤 昭藏 田中 美津 野口 晏始 森川 重利
 佐藤 志乃 田中 美津 野口 晏始 森川 重利
 佐藤 正典 田中 美津 野口 晏始 森川 重利
 澤村 孝尚 田中 美津 野口 晏始 森川 重利
 椎橋 義高 田中 美津 野口 晏始 森川 重利
 宍田 房美 田中 美津 野口 晏始 森川 重利
 篠原 克淳 田中 美津 野口 晏始 森川 重利
 柴寄 孝忠 田中 美津 野口 晏始 森川 重利
 清水 智美 田中 美津 野口 晏始 森川 重利
 清水 功男 田中 美津 野口 晏始 森川 重利
 清水 清治 田中 美津 野口 晏始 森川 重利
 清水 隆二 田中 美津 野口 晏始 森川 重利
 菅原 義秋 田中 美津 野口 晏始 森川 重利
 杉井 一郎 田中 美津 野口 晏始 森川 重利
 鈴木 伸一 田中 美津 野口 晏始 森川 重利
 鈴木 澄夫 田中 美津 野口 晏始 森川 重利
 鈴木 孝雄 田中 美津 野口 晏始 森川 重利
 鈴木 哲夫 田中 美津 野口 晏始 森川 重利
 鈴木 正義 田中 美津 野口 晏始 森川 重利
 鈴木 三男 田中 美津 野口 晏始 森川 重利
 鈴木 保美 田中 美津 野口 晏始 森川 重利
 須山 泰宏 田中 美津 野口 晏始 森川 重利
 石谷 幸伸 田中 美津 野口 晏始 森川 重利
 関野 紀好 田中 美津 野口 晏始 森川 重利
 芹沢 秀史 田中 美津 野口 晏始 森川 重利
 平道 義雄 田中 美津 野口 晏始 森川 重利
 高浦 義八 田中 美津 野口 晏始 森川 重利
 高倉 偉八 田中 美津 野口 晏始 森川 重利

賛助会員の提携店のご案内

下記のスポーツ店では、賛助会員に対する優待割引をさせていただいています。ぜひご利用ください。

- (有) トモエスポーツ ☎222-3357
- (株) 三愛スポーツ ☎333-6211
- 三陽スポーツ ☎222-5803
- (株) カワブチスポーツ ☎511-1615
- (有) アイダスポーツ ☎533-8411
- (株) フジスポーツ ☎711-0505
- (有) 三井スポーツ ☎766-1753
- (株) グリーンスポーツ ☎854-3311
- (株) ミキスポーツ ☎822-8885

いずれも川崎市運動具商組合加盟店です。

編集後記

今年度最後の『スポーツかわさき』をお送りします。
 ごたふんにもれず財政難の折り、予算の関係や体協のホームページ開設などで、本誌が12ページだてから8ページにせざるをえなくなりました。各競技団体が、力を注いで実施する大会の結果のごく一部しか記事にできないのが残念です。
 体協の歴史を記録する使命を担い、来年度のよりの確な広報を期して編集の後記とします。

スポーツかわさき 56号
 発行 平成13年3月21日
 (財)川崎市体育協会
 〒212-0007 川崎市幸区河原町1
 TEL 044-556-5511 FAX 044-556-5559
 ホームページアドレス <http://www.netlaputa.ne.jp/~taikyo/>
 編集 (財)川崎市体育協会 広報委員会
 印刷 (株)第一サンエー (TEL044-222-2356)
 〒210-0002 川崎市川崎区榎町3-9
 e-mail:KYX01536@nifty.ne.jp

来年度も引き続き賛助会に加盟を！